

2018年4月18日

報道関係者各位

株式会社電算システム
(東証第一部/名証第一部:3630)

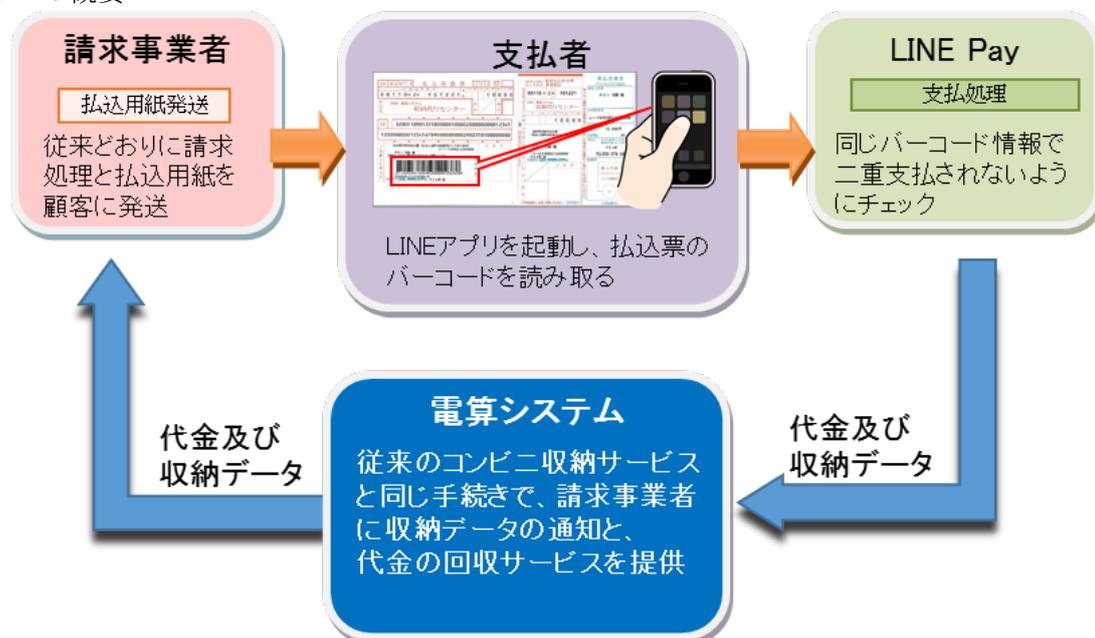
決済代行会社初の「LINE Pay 請求書支払い」による決済サービスを開始

株式会社電算システム（本社：岐阜県岐阜市、代表取締役社長執行役員 COO：田中 靖哲、以下「電算システム」）は、LINE Pay 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役 CEO：高 永受、以下、LINE Pay）との代金収納事務委託契約を締結し、LINE Pay 株式会社が提供するコミュニケーションアプリ「LINE」上で展開する“スマホのおサイフサービス”「LINE Pay」による、収納代行サービスを4月18日に開始いたします。このサービスは電算システムが収納を受託した企業が発行する払込票のバーコードを「LINE Pay 請求書支払い」で読み込み、銀行口座振替やコンビニ等でチャージされた「LINE Pay」の残高で代金の支払いを可能とするものです。

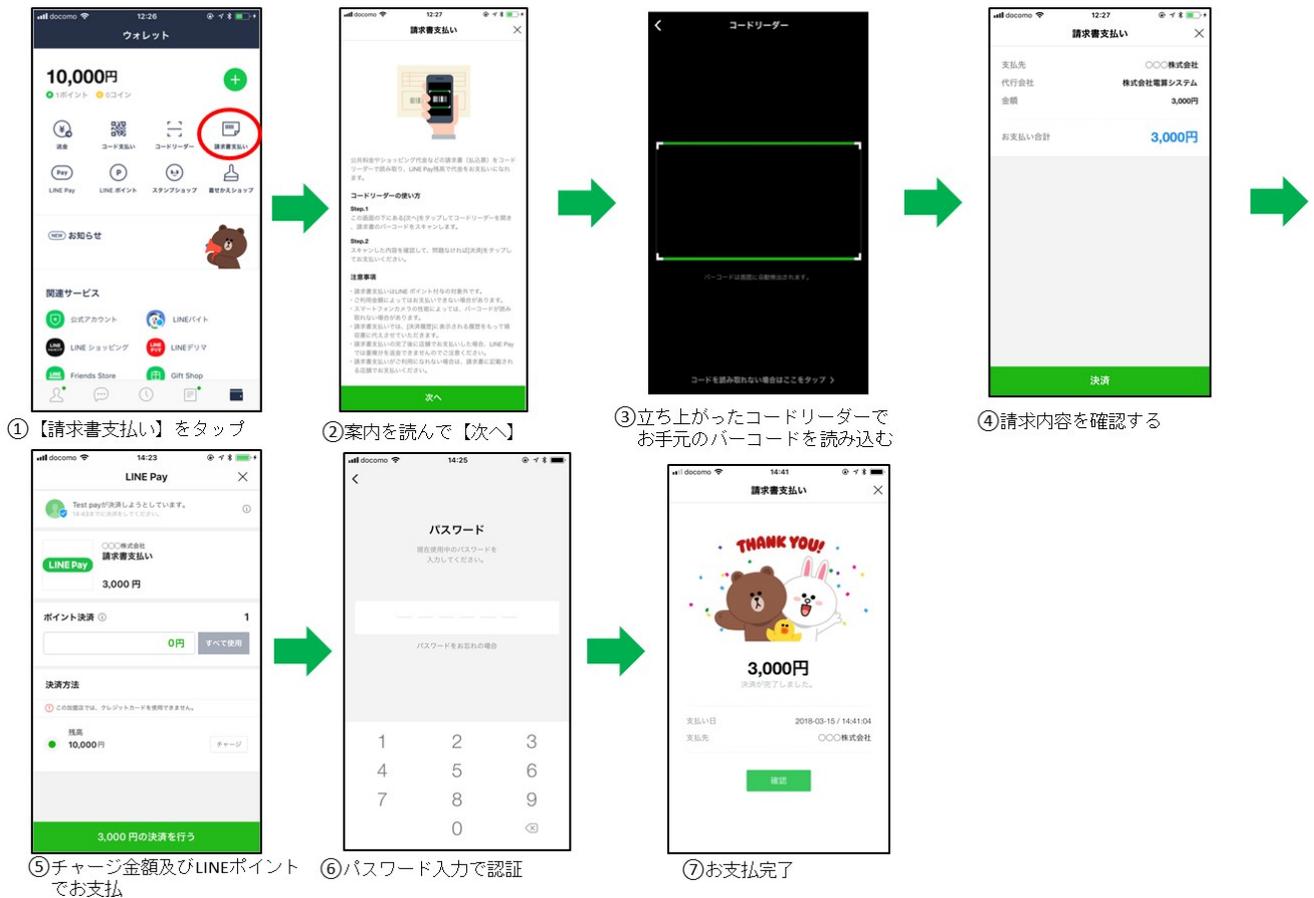
電算システムとご契約いただくECショップ様や通販事業者様は、従来のコンビニ収納代行サービスの特約として申し込むだけで、ご自社のお客様に「LINE Pay 請求書支払い」での支払いサービスを追加提供することができます。その他公共料金の支払いでは、電算システムに申し込みいただいた水道事業者様の水道料の支払いが「LINE Pay 請求書支払い」で可能となります。

電算システムはこれまでもスマートフォンの普及を背景に、スマートフォンアプリを活用した決済手段の導入を積極的に行ってまいりました。現在「LINE」の月間アクティブユーザーは7,300万人であり、「LINE Pay」登録者数は3,000万ユーザーを突破しています。今後も「LINE Pay」利用者は広がることが予想されており、電算システムは払込票による決済方法をより便利な決済サービスにバージョンアップして、提供してまいります。

■サービスの概要



■ 「LINE Pay」の利用方法



■ 電算システムについて

電算システムは1967年（昭和42年）に岐阜県で創業し、独立系総合型情報処理サービス企業として、情報サービス事業と収納代行サービス事業を展開しております。

情報サービス事業はさらに、①ソフト開発とシステム環境の構築までを行うシステムインテグレーション②データ処理や各種帳票の発行の運用等を提供するビジネスプロセスアウトソーシング事業とデータセンター事業を行う情報処理サービス③アプリケーションソフトやシステム機器・サプライ用品の販売を行う商品販売の3つのサービスで構成されております。

収納代行サービス事業は、1997年（平成9年）に民間企業初のコンビニ収納代行サービスを開始してより、総合決済サービスプロバイダとして決済サービスと国内外の送金サービスを提供しております。

現在はデータセンターを中心としたクラウドサービス事業を3つめの主要事業にすべく、積極的に取り組んでおります。

詳細については電算システムのホームページ (<http://www.densan-s.co.jp/>) をご覧下さい。

本リリースに関する問い合わせ先
 <報道関係者様からのお問合せ先>
 株式会社電算システム
 総務部 後藤
 電話:058-279-3456
 E-mail:kikaku@po.densan-s.co.jp

<製品・サービスに関するお問合せ先>
 株式会社電算システム
 決済サービス事業部 桐山
 電話:058-279-3482
 E-mail:ec-tokyo@densan-s.co.jp